令和4年度埼玉県アーチェリー競技申し合わせ事項

令和2年7月18日 改訂 7月20日 改訂 7月25日 改訂 令和3年4月4日 改訂 令和4年4月13日 改訂 令和5年3月19日

1. 大会当日に「大会参加チェックリスト」を持参すること。別紙の提出がない場合は、参加を許可しない。必要事項を全て記入して、受付時に大会本部へ提出すること。

会場内に入場する部員はもれなく記載すること。引率・監督等も全て記載すること。

※体温は、平熱+ 1 ℃を目安に判断してください。

以下の事項に該当する場合は、参加を見合せること。

ア 体調がよくない場合

(例:平熱より | 度以上高い発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

- イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ウ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航 又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 2. 監督・コーチ、競技役員・補助員、メディア関係者を含む全ての参加者はマスクを持参し、行射中を除いて常時マスクを着用すること。但し、熱中症の恐れがある場合はマスクを外し、こまめな水分補給に留意すること。
 - ※補助員の人数は必要最小限にとどめる。
 - ※大会に参加しない部員や保護者等の会場への立ち入りは、特別な事情がある場合を除いて禁止する。大会には必要最小限の人数で参加すること。
- 3. 感染症対策に万全を尽くすこと。
 - ・こまめな手洗い、またはアルコール等による手指消毒を実施すること。
 - ・他の参加者、主催者スタッフとの距離(できるだけ 2m以上)を確保すること。
 - ・会場内では大きな声で会話、応援等をしないこと。
 - ・会場内における飲食は必要最小限にとどめ、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対 面を避け、会話は控えること。
 - ゴミはすべて持ち帰ること。
 - ・新型コロナウイルス感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
 - ・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

- ・生徒の参加については、生徒本人及び保護者の同意を確認すること。
- ・新型コロナウイルス感染への不安から参加を希望しない選手については、無理に参加させないこと。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、無観客で開催する場合もある。
- ・スコアシート用のバインダーは各自で用意すること。主催者側は貸与しない。
- ・ゼッケンを固定するクリップ等は、各自で用意すること。
- ・的前では、自分の矢のみを回収する。他選手の矢に触れた場合は、手指消毒剤を使用する。 ※スコアシートの不備については、ルールに則って対応いたします。

4. その他

・当日の会場設営と撤去は、参加者全員で行うものとする。